

2008年 第2回

「中原区民会議」

資料を読んだアンケートより

学童保育教室 保護者によるアンケート

中原区は治安も良く住み易い町と思います。

ところが、小杉にいくつも建設された高層マンション群に入居が始まると人口が爆発的に増え、いろいろな人が移動してくるので、治安、交通渋滞等心配です。

お名前 ()

高層ビルから子供の手、この問題を考え直す事が必要だと
キックの集めをする事が必要だと、112やボリオワワヤニを学べる事が必要だと子供を助けて
くれ、会社にも収集活動をしてほしいです。

日頃疑問に思っている事は、このリサイクルのこの割合に反して、この子供問題の
自転車置き場が少い事や、車を置く場所を減らして欲しいと思っています。カマリンを使わず
自転車置き場を有料化する、放置を禁止、他は撤去、これらは自転車
利用していても限られて来ず、単純な置き場の少い事を減らし置く目的の
場所を減らすか、あきらめたいと思っています。その他、限られてくるので、難しいとは思いますが
撤去して欲しいです。子供もこの問題を考える事は私達にできる事です。

お名前 ()

中原区区民会議報告書をお読み、さまざまな活動をしている事に（おめ）。

知りました。普段共御事なので地域の活動に参加できる機会が
（おめ）なく、どの様な事が行われているか、見えない状況というのが正直なところ。
公報活動や宣伝活動を今後とも積極的に進めてほしい。何か御覧の事などは
お知らせくださいと願っています。アウトドアの夕暮れは、子供も喜んで参加してきており、
子供自身も「自分達の手で築かれている子供達の居場所」という気持ちを感じ、とても良いと感じております。

小杉周辺の再開発で子供が急増していると思っております。子供達の保育環境・遊び場（公園）
の整備がなされているか心配です。

市政/区政の取り組みを注視して お名前 ()
してまいります。

この報告書で区民会議のことを知りました。

小さな子供を持つ親として特に「地域の安全・安心」は興味深く読ませていただきました。

こうした地域活動が広がり、安全・安心な街になることを望みますが、望むだけではないです。

こうした活動に参加したいことが大切だと感じました。

お名前 ()

中原区と良くなる為、水ほど考えて活動している場があるとは、全く
未知の事だったので、驚きと感謝の気持ちでいっぱいになりました。
私達大人が変わり、自ら行動していかないと、何も始まらないのだとも
感じました。区民会議の活動を広く知らせ、一人一人が出来る事も
活動参加の呼び掛けをしていただけたら嬉しいです。

お名前 ()

毎朝通勤していて思うのは、中原小区域には緑のバスを着た
パトロール隊の方が子ども達に声をかけ歩き方や渡り方を注意して
下さっていて地域の連携がとれているなと感じます。
大戸小区域にもあたら安心なのかな...とその都度思っています。

地域のつながりは普段ではあまり感じられないことが多いのですが
このパトロール隊は大人も子どもも安心して通勤通学できる
取り組みですね。

お名前 ()

大戸小から旧ヨタ中古車センター横の道路で雨が降ると
下水は流れきれない水かきがある。歩道に(おたまり)の水かき
がある、歩けなくなってしまう。

通学路であるため子供達も不便に思っている。また
車道に出るとおたまりと危険に思っています。

排水をきちんとできないように。

お名前 ()

私どもの住まいは高津区になりますが、

中原区と高津区の印象は少し違う感じが致します。
区民まつりの盛大さや、街の印象が"とても良いこと、
緑が多いこと、とても住みやすい区であると感じます。

私たちの住みは高津区ですが、中原区同様活動をされている方々がいらっしゃるの
でしょう。今まで市政だ"フリナビ"には目を通してはいたものの、具体的にどのような活動が
されているのか、あまり興味がありませんでした。身近な保育園への市政の取り組みなど
には参加し、街頭署名に立ちたり、要望書を手紙めたりはしていましたが、自分達や子供の為の
活動でした。しかし、区民会議報告書では、自らの利益ではなく区民の為、困っている人の為の
取り組みが多く、すばらしいな、有難いなと思いました。

早速、我が家でも「ペットボトルキャップ」の回収を始めました。

微力ながらご協力させていただきます。

このような活動がもっともっと全国に広がることを思います。

お名前 ()

中原区の地域活動誌、じっくり読む機会となりました。このような事か
い々の意識(問題)と取り組みを感じました。

今は、家族でできると、ごみ削減の事から、エコの意識した行動を
心がけて行きたいと思っております。生活しています。

あらゆる場所に、緑と公園をもっと増えてほしいと思います。
(自然)

お名前 ()

----- 切り取り線 -----

結婚を機に、この中原区で生活をするようになり7年が過ぎましたが、夫婦共働き
の為、生活環境等の行政面に目が行く事は少なかつたのですが、子供が生まれてから
色々と行政面に触れる事が多くなってきました。

子供達の生活環境についても特に不満を感じる事は少ないのですが、最近の
ニュースを騒がす子供達に対する犯罪行為等の安全面についてが心配の種です。

今回、この様な資料を見て中原区の活動のすばらしさを知りました。

お名前 ()

子供の見守りに関する積極的な活動は とても良く
青色街灯は知りませんでした。

監視社会とのトレードオフではあるが、通学路
への監視カメラ設置等を検討すべきでは、と感じ

ました。

お名前 ()

高津区の住まいになつてしまつたので正直、参事になるのか分かりませんが...
主な資料をいただき、区民会議の存在と活動の内容を初めて
知りました。様々なテーマについての報告、取組み、意見などがかかれており
自分の住んでいる高津区はどの程度をされているのだろうかと興味が出ました。

普段、子供達が集めていたネットボットのふたについてこの取組みに
つながら、イベントを再認識しました。

中原区の印象は「とても静かな町だ」と思っています。(特に下田中道は)
住宅街の中にも畑があって、野菜の直売があつたり色とりどりの花が咲いていて
せせらぎのような憩いの場があつて、このような風景がいつまでも存続して欲しいと
思っています。高年齢者と子供が交流しお名前 ()

安心・安全に過ごせる活動を今後も進められていくことを期待します。

中原区内もマンションを子どもに作り、行方不明児童が土管の口してしまふ。
予算削減のため公立保育園を民営化してしまふことつらふ事がありまふ。
(新園を子どもの)

小学生にまつては、内藤アカデミーにお世話にまつてごまかしてしまふ
二ヶ程、施設がたつては男の子にまつてしまふ。

働いては私も子供が放課後安心に過ごせまつて参るまつては
いいまつて改めて実感してしまふ。

エゴについて「マイバッグをいじがひ、子供にも持たせまつて」にしてしまふ。
か、おぐレジ袋をいじがひまつて、店側も一言まつてか
いけていけまつてと思つてしまふ。
お名前 ()

区民会議の存在を初めて知りました。

子供から高齢者まで、安全で安心して暮らせる町で「あつてほしい」と
常日頃、思っています。

区民会議での取組は、とても素晴らしいと思つてしまふ。

良い町作りの為には、地域で協力しあふことは、大切なこと
と思つてしまふ。

子育てをしながら、中原区について感づける事は、少々、子育て世代
には、便利ではあふが、暮らしにくい部分もあるなと感づきます。

必要な所に保育園が少ない事、お名前 ()

・スクールゾーンを増やまつて(登下校時に事故のないように)

・医療費補助や児童手当の収入での制限をなくまつて。

・ボールやバットも使える広場・公園を増やまつて

改善があれば、いいなと思つてしまふ事まつて。

たへん遅くなりました。申し訳ございませんでした。

いつもお世話になるばかりで、本当にすみません。

地域のために、地球のために活動していらっしゃる内藤先生の姿勢を、見習わせていただきたいと、いつも考えております。

中原区は、緑が多く平坦な土地で、昔ながらの商店街も活気があり、とても住みやすいと思います。ただ、下小田中
小学校から駅に向かう道路に、歩道がなくなってしまう所もあり、危険を感じることもありました。また、街灯が少なくて、夜にも感じます。このような事は日頃感じているだけで、それをどうやって解決していけばいいか名前（ ）

ふいふいとも考えながら毎日を通り過ぎてしまっていました。

問題をどう感じることにあきらめず行動を起こさなければいけません。何も解決しないのだからというのを、いたいた報告書を読ませていただくことで再認識いたしました。どうもありがとうございました。

川崎市は3区に住んだ経験があります。

多摩区5年、幸区2年、中原区1年です。

勤務地の近くに住環境のよい(子育てに適した)地域を探し求めて現在の中原区下小田中を永住の町に決めました。

また住みはいいけど年ごとだが、中原区は地域に花が咲かれています。

明るいイメージであることに加え、コミニティーの人々も暖かいという印象も持っています。

江戸でせうき遊歩道も、公園の遊歩道、木下公園の遊歩道

たくさんあること、道路も一方通行が少なく、車を物置庫として使う利には、たくさん住みやすい町であると思っております。

これからも住む町である。自分もコミニティーの一員として、花が咲かれています。

人々が安心して暮らす町づくりには何か貢献できればと考えています。

中原区区民会議報告書について。

アパシーでも取り組んでいる「セントポトルキャノピー

活動」に関心、よく理解できました。

仕事先でも本活動を紹介し、職場の方からキャノ

ピーをいっしょに、子供に持たせることも何度かあります。

役所の方から、1Fでも活動に協力してほしいと

と話されています。

内藤 先生

報告書を拝見させて頂きました。

11年前に中原区に住むことになり、下小田中地区で引越すこと3回。人のあつたのを感じ、中原の大好きです。

地方出身の私にとっての中原区の魅力は、地域力にあります。盆おどり、秋まつり、お正月の獅子舞など、地域の行事もあり、子育ての地にも適しています。仕事も、もつ者にとっては交通の便のよさも魅力のひとつです。

中原区には、土地の方々がまたまた大勢いらして、変わりゆく街をたずねつつも、気持ちよく声をかけ合ったり、日々くらしの印象を持っています。

子どもがまたベビーカーに乗っている赤ちゃんの時も、いろいろと声かけていたです。(まはして思い出があります。(たのびの、地方都市のようにはいきませんの……))

報告書を拝見してよから、つまることには「人とのかかわりにある」と強く感じました。人と人とのかかわりを作る場をいかに提供していくか、今後とも課題にしてほしいと思います。

じつとびらに聞いていけば、他の人のことを思いやり、生活することのできると思います。じつとびらを聞くには、まずはあいつから。駅改札近くで、出勤前の方々の「おはようございませう」のあいつの運動が、案外効果があるのでは、と夫婦で話したことでした。

区のことを他視点からとらえ、考えてくださる。区民会議の議長の方には感謝しつつ、1区民として、地域に目を向け、中からも生活していきたいと思っております。

私自身これまで川崎市民という自覚はあっても中原区民ということを
意識してはいたことがありませんでした。この度の区民会議の報告書を
いただき、中原区のために活動されている皆様がいられることを
初めと知り、区民として、どのような町をのぞんでいるのか、あらためて
考える機会をもらいました。生まれも育ちも兵庫県の田園が広がる地域に
私はは、こちらは、どこに行っても人が多く混雑している感じがします。
しかし、それがまた活気ある町でもあるように思います。私達のように
成人して就職などで中原にやってくる者と、元々こちらで生まれ育た
地元の方との融合がもとめ^{お名前} ()
素直な町になるような気がします。一人暮らしの若者などは特に地域との
かかわりが全くないようなので、私達子保世代、又、シニア世代と交流があれば
中原区として一つにまとまるように思います。(稚拙な文章ですみません) 2008. 4/4 (木)

現在テレビの報道等でもエコ活動については何れも
話題にしていて、環境のためには省エネ、節約
することの大切さなど、どのように子どもにも知らせれば
良いだろうと考えていました。実際に経験して、地域の
の活動に積極的に参加する、実践こそ何よりの
理解と改めて感じました。お名前 ()

報告書を見させて頂きました。○
夫婦共に中原区内の介護老人施設に勤務していることもあり、
居住地は、高津西ですが、興味深く、色々は取り組みが
行なわれているのが分かりました。○
私の職場でも、もちろんペットボトルキャップを集めており
取っ組み合いにはいることもございます。○
アカデミーで取り組んでいる楽器(使用したはったもの)を
エチオピアへ送るなどの事業は、もっと広まって欲しいと
思います。○
啓発の意味から、名前 ()
もっと色々は情報をアカデミーから発信できる協力
がほしいと思っております。

1. テーブル - 子どもの見守り活動センター

① 子ども110番の看板は どうすれば 去園等に取得し付けられたのでしょうか?

② 子ども110番の利用の仕方は子供連にどの様に知らせているのでしょうか?

2. テーブル 「地域を取り組む環境対策」

今更に知事なされたのですが、内務省が「おひまわり」の収集
を促し、7/17に高層活動を実施してはという事で、全国に広げてほしいと思
います。

お名前 ()

3. 高層からの転入ですが、環境はよく満足しています。

委員会活動お疲れ様です。

中原区に住んでみて気になる事は、

歩道の路面がデコボコしている場所があることです。

工事で直されてだんだん減っていると思いますが、

ベビーカーを使っている時期は特に感じそうです。

また、エスカレーターやエレベーターの駅での設置は

大変喜んでいきます。

お名前 ()

ありがとうございます。

○ ペットボトルキャップを集めるのは 私も最近知って、

家で集めてリサイクルしました。少しでも世界の子供達の

為に自分のできる事があると思えば 楽しくて行きたいと

思っています。子供にも、色々な環境の中で育っていく

子供達が「たぐいさん」のような事を知ってほしいなと思います。

○ 小工として着たい洋服や一度も手をとられていない洋服等は

回収して 他々国へ送りたいというシステムはありますか?

いつも捨てているのが、もったいないので何か仕組みはないかと思
っています。

お名前 ()

自分の感じる中原区の良い点・悪い点は以下のとおりです。(見直し見直し)

(良い点)

- ・畑地等の自然環境が計画的に残されています
- ・古くから住んでいる人が多く、比較的、近所付き合いが残っています

(悪い点)

- ・マンションの建築許可を出過ぎて影響で、保育園、小学校等、子供が足りていない。
- ・同じでも最も保育園入所の競争率が高いのではなか? 都市計画を再考願いたいと思う。
- ・子供の遊び場が少ない。

お名前 ()

※個人的感想としては、現在は、割と住み心地の良い街と感じています。

一生涯住み続けたいとは思っています。

温かい雰囲気の、そしていて気さくな商店街に魅かれ、とれまが主だったこの街に元住吉に住むことを決めました。

その後保育園や学童、小学校での子どもを媒介とした地味或とのふれ合いで、住民の方の意識の高さや文化レベルの高さ、よく言われる「冷たくてふれ合いのない都会」にならぬ地域性に驚くと共にやはりここに住んでよかったと思っています。

幅広い年代が絶妙なバランスをもって構成しているのも僕等の1つですが、今回住民の方々がこれほど自律(立?)的に自分たちの地域をよくして行くことと関わっていることに驚きました。行政に対して「あれやらこれやら」では早晚立ち

名前 ()

行かなくなるとは目に見えています。

心強く感じると共に、私も今後自分のできること(貢献したいこと)を考えたいと思っています。今は住民税と法人税で貢献できているでしょうか...
お礼です。

いつもお世話になっております。

都心に近いため多くの緑があり、また、江川、三ツ川、三ツ川には川が流れるという環境に大変満足しております。

小学生を育てる親としては、地域の方に声をかけていただき、子供を見守ってくださるという地域性にも感謝しております。

また、我家はアパレルで、お世話になってることで安心して子供を学童から数年前に廃止になり、両親が働いて子供が安心して過ごす場所が、また、また、少ないかと思っております。

中原区の住民に「は」2 数年たつた。この様に
高齢化対策や 子供のおまもり活動が 行われて
いる事は ほとんど 知らなかった。子供が 安全に、健全に
育つ環境づくりは 大切な事だと 思った。この冊子に
書かれている事が 多くの人に 知られて 理解を得て
参加 できるように 出来れば 中原は 更に 素晴らしい 地域に
なると 思う。自分に 出来る事から お名前 ()
実践に いろいろ 思いまひ

色んな方が、色んな事をされている事を知り、良い勉強に
なりました。
(ボランティア、エコ)

地域の方のために 活動してくださっている方々に 感謝をします。

実際 中に 入ってみないと 知り得ない事など たくさん ありと 思っています
活動の (何をやっているか)

この報告書の 簡易版 みたいなもので 市民に 多く 知ってもらえと

良い ~~冊子~~ と思えます。 お名前 ()

市民に 十分に 知らせ てもらえるか?

(もっと 記事に なる と 良い ~~冊子~~ と思えます)

通学路の 歩道が 狭い。

青色の ハンドロール を して ほしい。

公園の 整備 _備 を して ほしい。(遊具の 交換, 砂場の 整備, など)

お名前 ()

資料拝見させていただきました。

地域を住みやすい街にするため、色々な活動がされていることを知りました。

下小田中小学校の学区周辺は、ずっと以前から住まわれている方と私たちのようなマンション新住民とが、地域的にも分離せずうまく混ざり合って暮らしていると思います。子供と公園で遊んでいると、お年寄りが気軽に声をかけてくださったり、また子供たちにとっては同年代のお友達がまわりにたくさんいて遊び相手に不自由しないなど、子育て世代にとっては暮らしやすい街であると感じています。

ただほとんどの公園でボール遊びが禁止(これは公園が狭く、小さな子供も多いので仕方がない)だったり、子供たちが子供同士でのびのびと遊べる場所はほとんどないことは憂慮すべき現実だと思います。

一方、近所付き合いとなると専ら子供を通してのお付き合いとなり、お子さんのいらっしゃる世帯の方とはほとんどお付き合いもなく、同じマンションのかたでもあいさつ程度の状態です。

これから中原区は、武蔵小杉の再開発などで『顔の見えない隣人』が一層多くなってくると思いますが、新住民がこれからの中原区を長く愛していけるような取り組みや古くからある地域のイベントなどに新住民をうまく取り込んでいただくような活動があると良いと思っています。

私たちのような世代が、もっと自分たちが住む街に関心を持ち、より住みやすい街を目指して積極的になる必要もあるのでしょうか。

うまくまとまらない文章で申し訳ありません。